

第30回文化財の保存修復に関する国際研究集会
 「無形文化遺産の保護—国際的協力と日本の役割—」
 (The 30st International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property-Safeguarding of Intangible Cultural Heritage: International Cooperation and the Role of Japan-)

「第30回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会」は、無形文化遺産部の担当で開催された。無形文化遺産の保護をめぐるのは、2001(平成13)年のユネスコによる「人類の口承及び無形遺産の傑作」第1回宣言以来、世界各国において急速にその意識が高まりを見せ、その保護の枠組みも2003(平成15)年に締結され、2006年4月に発効した「無形文化遺産の保護に関する条約」により整備されつつある。しかし、長い保護の歴史と経験を有する有形文化遺産の保護と比べ、無形文化遺産の保護に関してはこれから検討していくべき課題が未だ数多く存在している。

今回の研究集会では、関係する研究機関・保護行政関係者等の異なった立場の内外の参加者が、それぞれの直面している問題点や将来的な展望に関して発表し、情報の共有化を図るとともに、この分野における今後の国際的協力のあり方と日本の役割につき、研究的側面を中心として討議を実施した。

日時:2007(平成19)年2月14日～16日

会場:東京文化財研究所セミナー室

参加者数:74名(一般参加者のみ)

2月14日

基調講演

	発表者	演題
1	宮田繁幸(東京文化財研究所)	日本の無形文化遺産保護と無形文化遺産保護条約(The Safeguarding of Intangible Cultural Heritage in Japan and the Convention for the Safeguarding of the Intangible Cultural Heritage)
2	愛川紀子(ユネスコ)	ユネスコ無形文化遺産保護条約—その採択(2003)から第1回政府間委員会開催(2006.11)まで—(UNESCO Convention for the Safeguarding of the Intangible Cultural Heritage -from Its Adoption to the First Meetings of the Intergovernmental Committee)

セッション I :各国の無形文化遺産保護の現状と課題1 (Circumstances and Problems of Safeguarding Intangible Cultural Heritage in Various Countries(1))

	発表者	演題
1	白庚勝(中国・中国民間文芸家協会)	中国の無形文化遺産保護の国際的重要性(The International Significance of the Safeguarding Chinese Intangible Cultural Heritage)

2	飯島満(東京文化財研究所)	日本の無形文化遺産—古典芸能の伝承と将来 (Intangible Cultural Heritage in Japan - Transmission and Future of Classical Japanese Performing Arts)
---	---------------	---

2月15日

セッションⅡ:各国の無形文化遺産保護の現状と課題2(Circumstances and Problems of Safeguarding Intangible Cultural Heritage in Various Countries(2))

	発表者	演題
3	イム・ドンヒ(韓国・東国大学)	無形文化遺産の保護と人間文化財:経験と挑戦 (Safeguarding Intangible Cultural Heritage and Living Human Treasures in Korea: Experiences and Challenges)
4	佐々木正直(文化庁伝統文化課)	日本における『無形文化財』の保護の現状と課題— 工芸技術を中心として—(Circumstances and Problems of Safeguarding Intangible Cultural Properties with Focus on Craft Techniques)
5	ガウラ・マンチャチャリタディブラ(インドネ シア・文化専門家)	インドネシアの無形文化遺産の保護:システム、計 画、活動と問題(Safeguarding the Intangible Cultural Heritage of Indonesia: Systems, Schemes, Activities and Problems)

セッションⅢ:各国の無形文化遺産保護の現状と課題3(Circumstances and Problems of Safeguarding Intangible Cultural Heritage in Various Countries(3))

	発表者	演題
6	菊池健策(文化庁伝統文化課)	日本の無形民俗文化財の保護(Safeguarding of Intangible Folk Cultural Properties in Japan)
7	ヘスス・ベラルタ(フィリピン・国家文化芸 術委員会)	フィリピン:無形文化遺産の保護について(The Philippines: On Safeguarding Intangible Cultural Heritage)
8	グウェン・キム・ズン(ベトナム・文化情報 省文化遺産部)	近年のベトナムにおける無形文化遺産の保護とコ ミュニティの関与(Safeguarding of Intangible Cultural Heritage in Vietnam and the Community Involvement in the Recent Years)

セッションⅣ:国際的協力における日本の経験(Japan's Experiences in the Field of International Cooperation)

	発表者	演題
--	-----	----

9	福岡正太(国立民族学博物館)	伝統芸能の保護と映像記録の役割(The Role of Visual Documentation in Safeguarding Traditional Performing Arts)
10	大貫美佐子(財団法人ユネスコ・アジア文化センター)	無形文化遺産とコミュニティのキャパシティブUILDING(Safeguarding of Intangible Cultural Heritage and the Capacity Building of the Community)
11	俵木悟(東京文化財研究所)	東京文化財研究所の無形文化遺産保護のための取り組み(Efforts in Safeguarding Intangible Cultural Heritage: The Case of National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo)

2月16日 総合討議:アドバイザー・植木行宣、佐藤國雄、星野紘